

巻 頭 言

岐阜県知的障害者支援協会 会長 田口 道治



今年の梅雨明け宣言は8月の声を聞いてからでした。1951年の観測以来、3番目に遅い宣言との報道がされていました。その後は一転して日中の気温が連日30℃後半を記録する酷暑の日々が続くなど、熱中症の防止にも気を配らなければならない事態となりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、当協会の活動も今年の梅雨明けのように遅くなり、去る7月29日（水）に不二羽島文化センターで開催された臨時総会によって、ようやく新しい年度の幕を開けることができました。

例年ですと、新たな年度に入った4月に理事会、定時社員総会が開かれ、5月に賛助会員も加わった全体総会が開催されているところですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、いずれも中止となりました。7月の臨時総会では、新型コロナウイルスの感染の収束見込みが不明で、今後も拡大の恐れがあることが考えられるため、当協会の部会・委員会の活動も、今年度については集合による研修、会議などを見合わせることにし、集合に依らない研修等を検討することとなりました。

さて、全国的には障害者支援施設における新型コロナウイルス感染症の大規模な集団感染が報じられるなど、入所型施設における集団感染がたいへん心配されるところです。岐阜県においては、高齢者・障がい者入所施設の感染防止対策の検討が進められ、施設職員に対する研修や訓練の実施、発生時における地域医療機関との連携や施設間相互支援体制の整備などが行われることになりました。8月19日には、岐阜県老人福祉施設協議会、岐阜県老人保健施設協議会、岐阜県グループホーム協議会、岐阜県身体障害者福祉施設協議会、当支援協会の5団体および岐阜県健康福祉部による『高齢者・障がい者の入所等施設における感染発生時の相互支援に関する覚書』への調印が行われたところです。今後、感染症発生施設に支援を行うことが可能な施設の募集や登録などについて、障がい関係は当協会で行ってまいります。

新型コロナウイルス感染防止の対応に追われる中、前号（121号）でも触れましたように、3年に一度見直される障がい福祉サービス報酬改定の検討が進められています。今年度は46団体がヒアリング対象とされ、私たちの属する（公財）日本知的障害者福祉協会は、第12回会議（8/7）でヒアリングが実施されました。その概要は「日本知的障害者福祉協会だよりNo.150」で報告されています。福祉協会から

提出されたヒアリング資料と7月15日に厚生労働省障害福祉課長に提出された「障害福祉サービスおよび令和3年度障害福祉サービス等報酬等改定に向けた要望」（福祉協会HP掲載）などにより、福祉協会による要望等の内容をご確認いただくことができます。

もう一つ、3年に一度見直されるものに市町村における障害福祉計画・障害児福祉計画があります。計画の基本指針のポイントに「福祉人材の確保」が追加されています。各市町村に設置されている自立支援協議会等でしっかりと論議され、障がい福祉サービスの更なる充実につながる計画の作成を期待します。

前述の施設間相互支援体制の構築に関する岐阜県からの委託事業など新たな事業への取り組みも始まります。新型コロナウイルス感染防止対策のため、会員同士が一堂に会して行う研修や会議が難しい時期を過ごしていますが、様々な工夫を凝らしながら、会員相互の協力を得て、この難局を乗り越えていきたいと望んでいます。

令和2年度 一般社団法人岐阜県知的障害者支援協会 役員体制

会 長	田口 道治	ゆう	所 長
副会長	大西 鈴彦	恵那たんぼぼ地域療育支援センター	センター長
副会長	平下 博文	ル・リアン	施設長

種別分科会

障害児通所支援	可兒 則子	恵光学園	園 長
◎障害児入所支援	坂下美千代	山ゆり学園	園 長
障害者支援施設	藤田 和俊	緑の丘	園 長
日中活動支援	後藤 悦子	デイセンターあゆみの家	所 長
就労継続支援B型	岡本 貴之	ワークス伊自良	施設長
就労継続支援A型	伊佐地 裕	恵那たんぼぼ福祉工場	工場長
◎共同生活援助	山田 昌仁	どんぐり村福祉工場	工場長
居宅介護等	向田 哲也	益田山ゆり園	園 長
相談支援事業等	田口 道治	ゆう	所 長

専門委員会

研修委員会	林 信宏	伊自良苑	施設長
広報委員会	吉田 信樹	双樹園	施設長
調査研究委員会	柴田 洋孝	第一陶技学園	施設長
行事委員会	安田 一信	日野恵光	所 長
事務主任者会	各務 正和	飛翔の里ワークセンター	所 長
◎支援主任者会	堀部 琴恵	ひまわりの丘第二学園	リーダー
会計監査	山口 清	東濃ワークキャンパス	園 長
会計監査	高橋万規子	第二・第三恵光	施設長
顧 問	小板 孫次	社会福祉法人 たんぼぼ福祉会	理事長

◎事務局長	平下 博文	ル・リアン	施設長
事務局	方野由起子		事務員
事務局	浅野由美子		事務員

◎は新役員

岐阜県知的障害者支援協会

令和2年度臨時社員総会について

コロナウィルスの影響を受ける中、感染防止を万全にして障害福祉課から2名来場され、下記の日程と場所にて開催されました

期 日 : 令和2年7月29日(水) 13:30~15:30
場 所 : 不二羽島文化センター4階大会議室(羽島市竹鼻町丸の内6-7)

開会の言葉

会長挨拶 : 会 長 田口 道治

議 題

- ① 令和2年度定時社員総会における提案事項の決議
 - 1) 令和元年度岐阜県知的障害者支援協会事業報告および決算の承認
 - 2) 岐阜県委託事業にかかる事業報告および決算の承認
 - 3) 令和2年度理事・役員を選任
- ② 令和2年度部会・委員会事業計画及び予算の変更について
- ③ 岐阜県における新型コロナウイルス感染症発生時の相互支援体制の整備について
・相互支援調整業務の県からの委託について

閉会の言葉



障害福祉課、コロナ相互支援体制の説明



隣席との間を開けた会場の様子

臨時社員総会と会場の様子について

臨時社員総会は特に③の議題について、岐阜県の障害福祉課の方から6月16日に行われました「第1回岐阜県高齢者・障がい者入所施設 新型コロナウイルスの感染症対策検討会議」のお話から「施設内感染発生時の高齢者・障がい者施設人材確保の相互支援について」の説明と「岐阜県における施設内感染発生時の福祉施設相互支援スキーム」についての理解を求めのお話の運びとなりました。

会場につきましては隣席との距離をできるだけ広げる工夫がされ感染防止に努めることとなりました。

令和2年度 岐阜県障がい者ふれあい福祉フェア

例年行われております岐阜県障がい者ふれあい福祉フェアは、今年もコロナウィルスの影響はありましたが、下記の要領にて、観覧コース等色々工夫を施され開催されておりました。



福祉フェアの広告



身体障害者福祉協会 岡本会長のご挨拶



知的障害者支援協会の展示ブース

令和2年度 岐阜県障がい者ふれあい福祉フェアについて

目的 県民の障がい者に対する理解と認識を深め、あわせて障がい者の自立意欲を促し福祉の増進を図ることを目的として、障がい者の芸術作品の展示、即売及び福祉用品等の展示を行う。

期日 令和2年9月11日（金）～9月13日（日）の3日間

会場 岐阜市正木中 1-2-1 マーサ 21（南館 1階マーサスクエア）

主催 （一財）岐阜県身体障害者福祉協会

共催 岐阜県、（一社）岐阜県知的障害者支援協会

内容 県下障がい者の絵画・書・写真・手芸品等の作品の展示及び即売
展示作品の中から優秀な作品に知事賞・会長賞贈呈

参加 （一財）岐阜県身体障害者福祉協会・（一社）岐阜県知的障害者支援協会加入施設、各種施設・小規模作業所、特別支援学校、在宅の方

今年度は、新型コロナ対策のため、開閉会式や表彰式及び即売コーナーを中止し、入場の際には、検温や健康チェックシートの記入などを行っておられました。

障害者支援施設部会より

去る令和2年9月17日（木）に「令和2年度 第1回障害者支援施設部会」が行われました。部会長藤田和俊氏のお言葉を一部お借りしてご報告させていただきます。

会場は「岐阜県福祉・農業会館 6階 研究室」にて開催しました。コロナ渦においてWEB会議にするか迷われましたが、県下事業所のコロナ対策上の相互支援体制の話もあり、対面のリアル会議形式にて行うこととなりました。

参加数は32施設32名にも昇り、この部会に対する関心の高さが伺えました。また、岐阜県障害福祉課から奥村係長、本会から平下博文副会長にも参加していただきました。進行は副部会長のみずなみ荘青山泰博氏の司会で進められ、藤田部会長の挨拶に始まり、平下副会長からはコロナ対策資料から「対策1：福祉施設での



会場の様子



奥村係長（左）と平下副会長

更なる感染予防対策強化」、「対策2：感染発生時における施設間での相互支援の体制づくり」、「対策3：施設内感染の場合の入院対応等の周知」について説明され、協力を仰がれました。また、障害者支援施設部会は、岐阜県知的障害者支援協会の中核を占める部会であることから相互支援体制が確立すれば他の部会や分野にも波及するとの期待を込めて、話しを進められました。

奥村係長からは千葉の北総育成園でのクラスターが大変衝撃的であったため、その直後からコロナ対策のより細かな対応を協議してきたことや、9月7日に長良川国際会議場で開催されました福祉事業所関係対象のコロナ対策職員研修についての解説と確認、岐阜県としての準備事項等の話をこと細かく説明されました。この部会の出席後に相互支援に参加するか否かの判断をされる施設や事業所も多いとのこととその判断基準に十分なり得た部会であったとの印象を質問の多さからも推測できました。



沢山質問されたひまわりの丘藤井氏

最後に藤田部会長からは感染者が発生した場合は協会や部会への「報告」をお願いし、部会としても連絡を密に取らせていただくことと、本会から職員の支援要請が来た場合は施設長クラスが行くしかないとの話もあるとのことですが、原則としてスキームでの対応で進めること、そして人員・物資を問わずできることを協力していきましょうとの話をされ、部会を閉められました。

紹介：岐阜県社会福祉協議会・岐阜県福祉人材総合支援センター

岐阜県福祉人材総合支援センターでは、福祉人材の確保・定着・育成をお手伝いするため、次のような事業を行っています。

無料職業紹介事業

人材センターでは、4人のキャリア支援専門員が、人材を求める事業者様へ福祉のお仕事を希望する求職者の方を紹介します。求人登録・紹介についてご相談ください。

◆障がい福祉事業者様と求職者の

マッチング（採用）件数（2019年度県内）22件

福祉の職場体験事業

福祉の仕事を目指す学生さんや就職を希望する一般の方に、福祉施設や事業所にて見学・体験をしていただきます。その後就職につながることもあります。体験受け入れ施設様を募集中。

◆障がい福祉施設での体験者数（2019県内）16名（10施設にて）

各種研修事業

キャリアアップ形成のための「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」、福祉の仕事に必要な技術や知識を学ぶスキルアップを目的とした「課題別研修」を年間通して行っています。お申し出により事業所ごとの受講履歴の提供もいたしますので、計画的な職員様の育成、キャリアアップにお役立ていただけます。

◆障がい者福祉施設の受講数（2019年度）受講数 223名

◆研修受講料助成制度「介護福祉士等届出者研修助成」利用事業所 3件（2019年度県内）

福祉のお仕事魅力発信事業

・中学校・高校訪問説明会

福祉の現場で活躍する「ぎふ福祉の魅力知らせ隊」と共に学校を訪問し福祉の仕事・職場の魅力を紹介

・令和2年度イメージアップ事業
「福祉の仕事魅力発信フェスタ来て感じて ふくしワールド」
「親と子の福祉の職場体験
オンラインツアー」

【お問い合わせ】

岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター

〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 福祉・農業会館3階

TEL:058-276-2510（求人・職場体験に関すること）/058-278-1823（研修に関すること）

ホームページ：<https://www.winc.or.jp/contents/job/> [岐阜県福祉人材総合支援センター](#)で検索

※上記事業の詳細はホームページでご案内しています

【事務局より】

サポート岐阜 122号をお届けします。記事の内容などへのご意見をお待ちしております。（以下のメールまで） 支援協会ホームページも是非ご覧ください。

Eメール:sienkyoukai@tiara.ocn.ne.jp URL <https://www.gifu-chitekishien.com>